

事務事業マネジメントシート(平成25年度実績と平成26年度計画)

平成26年 5月23日更新

事務事業名		国民健康保険給付事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連				
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	健康福祉部	課長名	財津 公正	
	施策	15	健康づくりの推進			所属課	健康づくり推進課	担当者名	西本 理喜子	
	基本事業	46	保険医療制度の健全な運営			所属班	国保年金班	(内線)	2137	
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	法令根拠	国民健康保険法		成果優先度評価結果	③
	国保	2	1	1	10406 他				コスト削減優先度評価結果	-
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 25年度で終了 <input type="checkbox"/> 25年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)			

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】	・療養給付、療養費、高額療養費、高額介護合算、移送費、出産育児一時金、葬祭費の支給。
(開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	
【業務の流れ】	被保険者からの申請・請求→提出書類等の審査→給付費の支出
【主な予算費目】	(保険給付費)02-01療養諸費、02-02高額療養費、高額介護合算療養費、02-03移送費、02-04出産育児一時金、02-05葬祭費
【意見や要望】	国保財政運営状況及び国保医療費等の状況について、市民、議会等に周知を図る必要がある。
関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
①手段(主な活動)25年度実績(25年度に行った主な活動)(DO)	療養給付、療養費、高額療養費、高額介護合算療養費、移送費、出産育児一時金、葬祭費の支給。	26年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 平成25年度と同じ。
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)千円 ア 保険給付額 イ 合志市民	予算の主な増減の理由 医療費が増加傾向にあり、伸びを見込んだことによる増。
②対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 国保加入者	(単位)人 ア 国保加入者(年度平均) イ	②対象指標(対象の大きさを表す指標)
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 適切な医療が受けられる。	(単位)円 ア 1人あたり保険給付額 イ	③成果指標(意図の達成度を表す指標)
*③成果指標設定の理由と26年度目標値設定の根拠 前年度の実績による。		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	23年度実績(決算)	24年度実績(決算)	25年度目標(当初予算)	25年度実績(決算)	26年度目標(当初予算)	27年度予定	28年度見込	29年度見込
①活動指標	ア	千円	4,014,665	4,114,523	4,127,173	4,265,426	4,162,568	4,195,000	4,230,977	4,264,825
	イ	人	56,638	57,501	57,600	58,237	58,100	58,600	59,100	59,600
	②対象指標	ア	人	13,760	13,799	13,830	13,656	13,810	13,790	13,770
イ	円		291,763	298,176	298,422	312,348	301,417	304,206	304,648	310,169
③成果指標	ア	千円	1,201,292	1,229,738	1,041,200		1,036,821	1,170,000	1,170,000	
	イ	千円	165,150	229,735	182,600		208,784	220,000	220,000	
	イ	千円	1,554,002	1,692,625	1,837,526		1,911,628	1,658,000	1,658,000	
	イ	千円	267,106	14,566	251,542		226,743	298,000	298,000	
	イ	千円	827,115	947,859	948,412		903,633	928,000	928,000	
	イ	千円	4,014,665	4,114,523	4,261,280	0	4,287,609	4,274,000	4,274,000	0
	イ	千円	4,014,665	4,114,523	4,249,540	0	4,276,056	4,274,000	4,274,000	0
入費量	イ	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
	イ	人	5	4	5	5	5	5	5	0
	イ	時間	2,720	2,340	2,720	3,070	2,720	2,720	2,720	0
	イ	千円	10,983	9,526	11,073	12,230	11,073	11,073	11,073	0
トータルコスト(A)+(B)		千円	4,025,648	4,124,049	4,272,353	12,230	4,298,682	4,285,073	4,285,073	0

事務事業名	国民健康保険給付事業	所属部	健康福祉部	所属課	健康づくり推進課
-------	------------	-----	-------	-----	----------

2 評価の部 (SEE)

*原則は25年度の後評価、ただし複数年度事業は25年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①25年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	②26年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 申請に基づき適切に処理を行いたい。	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 レセプト点検強化による過誤調整	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 国民健康保険法に定められている。	<input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 法で定められた支払いであるので削減できない。
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 現在での必要最少人員である。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 国民健康保険制度であり公平である。
	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 国民健康保険法に基づく自治体が処理すべきものであり、役割分担は適正である。

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

入院に伴う医療給付費が著しく増加し、保険給付費総額が平成23年度以降毎年約1億円の増となっている。1人当たりの保険給付額は前年度より22,000円の増となった。
--

4 今後の方向性(事務事業担当課案) (PLAN)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上																				
	維持		○																		
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																					